

受け継がれる心

富士見の景観

富士見高原病院の東側の庭に「コウヤマキ」がある。この木は、高原中学校の頃、中庭で育ったが、富士見中学校が建設されるときに、伐採を免れ、院長の意向でここに移植された。目通りは242cm。高さは20mほど。
幹は3本に分かれているが、仲良く真つすぐ立っている。子どもたちの育つ姿を見守り、今度は多くの人々の健康を見守っている。

【樹木選定・評価 加々見二郎氏】



球果と丸く広がる葉

コウヤマキ【高野榎 学名:Sciadopitys verticillata】コウヤマキ科コウヤマキ属の常緑針葉樹。かつては世界中に広く分布していましたが、今では日本と韓国済州島にだけ残存しているようです。和名は、高野山に多く生えていたことに由来するようです。コウヤマキは、外に、ヒノキ・サワラ・アスナロ・ネズコとあわせ、「木曾の五木」とも呼ばれて、大切に守られてきました。また、コウヤマキは、まっすぐ大きく育ってほしいという思いが込められ、親王殿下「悠仁さま」のお印に選ばれ、一躍有名となりました。



ヒノキ サワラ ネズコ アスナロ コウヤマキ

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html> の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

- ◆町の人口と世帯数 平成25年8月1日現在(前月比)
住民基本台帳人口 男性/7,477人(-7) 女性/7,779人(±0) 合計/15,256人(-7) 世帯/5,828世帯(+3)
- ◆発行日 平成25年9月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール fujimi@town.fujimi.lg.jp ◆印刷 (有)富士見印刷